

シャクナゲの育て方「基本のお手入れ」

シャクナゲ・基本のお手入れ

■年間作業カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期				■								
灌水 (鉢植)	■			■			1日1回	■			■	
	乾き具合により与える							乾き具合による				
置き場 (鉢植)	■			■			■	■			■	
	日向→半日陰・日除け						日向	日向			防寒	
	防寒						日除け				防寒	

MEMO

シャクナゲ:ツツジ科
 原産国:ヒマラヤ
 園芸分類:常緑低木~高木



大きなボール状に咲き豪華で
 気品の有る花が魅力である
 シャクナゲは、日本の高山に
 自生する日本シャクナゲ
 (和シャク)、欧米で改良されて
 日本に来た物を西洋シャクナゲ
 と呼んでいます。

■品種

日本シャクナゲ

品種名	花色	耐寒性	耐暑性
ツクシシャクナゲ	ピンク系	-26度	有
屋久島シャクナゲ	最初ピンク系後半白系	-26度	有

上記はほんの一例で、品種は豊富です。品種により、耐暑性や耐寒性が異なり、中には-2℃までしか耐えられない物もあります。
 ※置き場、灌水、肥料、その他管理については、四季にわけてご説明します

西洋シャクナゲ

品種名	花色	耐寒性	耐暑性
カロライン・アールブロック	藤色	-20度	有
ゴールドトーチ	黄色	-20度	有
サフオー	白に中心紫ぼかし	-20度	有
ハイドン・ハンター	ピンク	-20度	有
パープル・スレンダー	濃紫	-20度	有
プレジデント・ルーズベルト	ピンク系覆輪	-10度	有

病害虫

■病気

1. 灰色カビ

「症状」蕾や花に灰色のカビが発生します。

「対策」【予防】発病した蕾や花は摘み取り焼却し、伝染源にならないようにします。

【治療】発病の初期から7日おきに数回、トップジンM、ベンレート、ダコニール等を散布します。

2. 斑点細菌病

「症状」日照不足や葉が傷ついたり等の原因で、葉ににじみ出たように斑点が多く発生します。

「対策」【予防】発病した葉は摘み取り焼却し、伝染源にならないようにします。

【治療】ダコニールやオキシボルドー等を散布します。

■害虫

1. ハダニ 発生期:4月~9月

「症状」葉を吸汁し、その跡は白い斑点になり、ひどくなると葉の全体が白っぽくなります。

「対策」【予防】冬に石灰硫黄合剤を散布します。

【駆除】ケルセン乳剤、アカール等を散布します。

2. ゲンバイムシ

「症状」葉の裏に3mm程度の小さな成虫が群がり吸汁し、葉が白いかすり状になります。葉裏に黒いヤニ状の排泄物がつきます。

「対策」【予防】風通しをよくし、時々葉水を与えます。

【駆除】発生から1週から2週おきに2から3回、スミチオン、マラソン、オルトラン等を葉裏から散布します。

※農薬はラベル等に記載されている使用基準に従い、適用のある作物に使用して下さい。

How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

